StageCrew
サービス仕様書

第 1.6 版

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

改訂履歴

版	改訂日	改訂者	備考
1.0	2023/10/17	石井	新規作成
1.1	2023/10/25	田中	インデント修正 文言修正（Snapview→Insights など）
1.2	2023/10/26	田中	図の差し替え
1.3	2024/01/23	田中	校閲履歴クリーンアップ
1.4	2025/03/11	布施	StageCrew に名称変更 マルチモーダル AI 連携機能追加 サードパーティサイトの免責追加
1.5	2025/5/1	布施	コラボレーション追加
1.6	2025/10/28	布施	Alert Manager/Browser Extension 更新 作業報告書自動生成機能追加 問い合わせ先変更 マルチモーダル連携に Gemini 追加

目次

1 はじめに **3**

1.1 本書の位置付け 3

1.2 注意事項 3

2 サービス概要 **4**

2.1 サービス概要 4

2.2 利用期間 4

2.3 動作環境 4

2.4 接続先ドメイン 4

3 サービス内容 **5**

3.1 Studio 5

3.2 Alert Manager 6

3.3 マルチモーダル AI 連携 7

3.4 Browser Extension 9

3.5 Activity log / Insights 9

3.5.1 Look back 10

3.5.2 Past events 10

3.6 コラボレーション 11

3.6.1 Clips 11

3.6.2 Threads 11

3.6.3 Expert Notes 12

4 契約について **13**

4.1 契約プラン 13

4.2 契約時に必要な書類について 14

4.3 契約の成立および変更・更新・解約について 14

5 請求について **15**

5.1 請求方式 15

5.1.1 請求書決済 15

6 お問い合わせ **15**

6.1 お問い合わせ方法 15

7 情報セキュリティ・個人情報保護方針 15

1　はじめに

1.1 本書の位置付け

本書は、サービスの仕様における次の情報を纏めております。

サービス概要
サービス内容
契約について
請求について
お問い合わせ

1.2 注意事項

本書の内容は予告なく変更する場合があります。

Copyright(C) ITOCHU Techno-Solutions Corporation

2　サービス概要

2.1　サービス概要

StageCrew は、「個の知見を、組織の競争力に」を目指す「AI Knowledge Ops Platform」であり、開発運用組織、業務オペレーション組織のリスク対応、LTV 向上、業務効率化を実現するツールです。StageCrew を使用すると、これまでの暗黙知を、AI 駆動ドキュメンテーションを通じて、組織内で利用可能なドキュメントとして効率的に作成することや、AI 駆動分析を通じ、ツールやダッシュボード横断のデータ分析が可能になり、インシデント発生時や定期チェック業務を効率化することが可能です。

2.2　利用期間

本サービスの利用期間に制限はありません。また、本サービスは 24 時間ご利用頂けます。但し次の例外があります。

チャットでの問い合わせ（Q&A 等）
休日・祝日を除く、9 時から 17 時（日本時間）

障害
機器の障害、データセンター施設の障害、回線の障害時はご利用頂けないケースがあります。

メンテナンス
定期メンテナンス、緊急メンテナンスの際はご利用頂けません。なお、メンテナンスの際は事前通知致します。

2.3　動作環境

本サービスは以下の環境でご利用頂けます。

表 2-3-1　動作環境一覧

ウェブブラウザでのご利用
Google Chrome バージョン 118.0.5993.89 以降

※本サービスを快適にご利用いただくには各ブラウザの最新かつ動作が安定したバージョンのご使用を推奨いたします。
※上記に記載のないバージョンでも問題なくご利用頂ける場合がございますが、動作についてはサポート対象外となります。
※動作環境に記載されているブラウザの種類は、ブラウザのサポート終了、改良などの理由により予告なく変更される場合があります。

2.4　接続先ドメイン

本サービスをご利用頂くには、下記ドメインへ接続できる必要があります。

✓　https://app.pitwall-web.jp/

Copyright(C) ITOCHU Techno-Solutions Corporation

3　サービス内容

3.1 Studio

Studio は、さまざまなツールにわたって確認する必要があるものをアラートに追加し、インシデントのコンテキストに応じて即時な調査を可能にし、組織内のプロセスを標準化します。

何を調べるかを構築します。
インスタントトリアージ（作業優先順位を GUI イメージで配置）と、分析のためのスクリーンショットを有効にします。※現在お使いの監視ツールに、変更はありません。

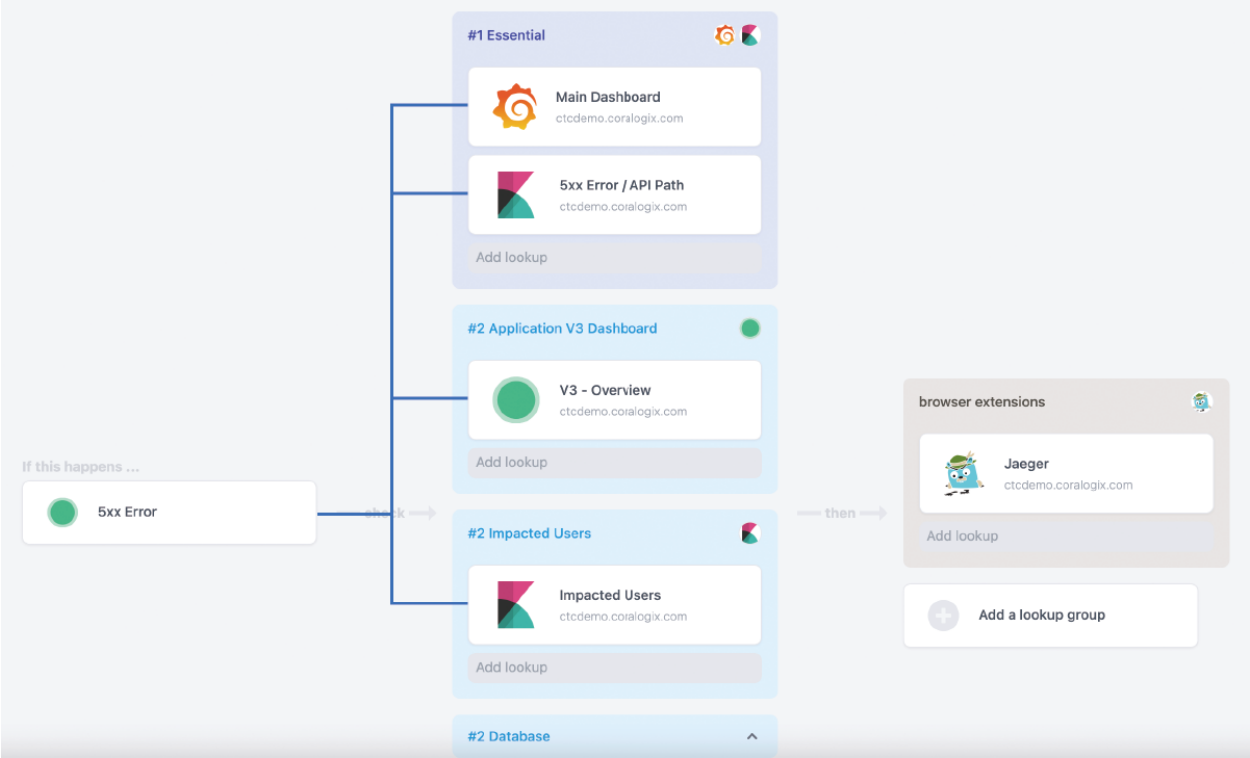


図 1　Studio Layout

利用時の注意事項

本サービスのスクリーンショット取得機能は、ブラウザ・オートメーション技術を採用しており、
プログラムにて自動化されたブラウザ（Chromium ベース）を利用して、
お客様が指定する各サイトやツール（以下「お客様指定サイト等」といいます）にアクセスを行います。
お客様指定サイト等へのアクセスの頻度等お客様の利用態様によっては、本サービスによるお客様指定サイト等へのアクセスが集中することが考えられます。
お客様は、本サービスによるお客様指定サイト等へのアクセスが、お客様指定サイト等の利用規約（以下「指定サイト利用規約」といいます）に違反しないことを自ら確認した上で本サービスを利用するものとし、万一、本サービスによるお客様指定サイト等へのアクセスが指定サイト利用規約の違反を構成する場合、CTC は当該違反及び当該違反に関連して発生した損害について何らの責任を負わず、お客様がこれらに関するすべての責任を負うものとします。

Copyright(C) ITOCHU Techno-Solutions Corporation

3.2 Alert Manager

StageCrew は、インシデント管理や監視ツールからアラートを受信した際に、様々なサイト、ダッシュボードへのシングルクリックアクセスと、横断的な分析を実行することが可能となります。これにより、担当者による手作業での情報収集、特定のメンバー頼りの分析行を効率化すること、対応の迅速化、標準化、自動化を実現します。また、現在のツールからのデータマイグレーションなく利用可能で、これらのシナリオ設定は、Studio で設定できます。

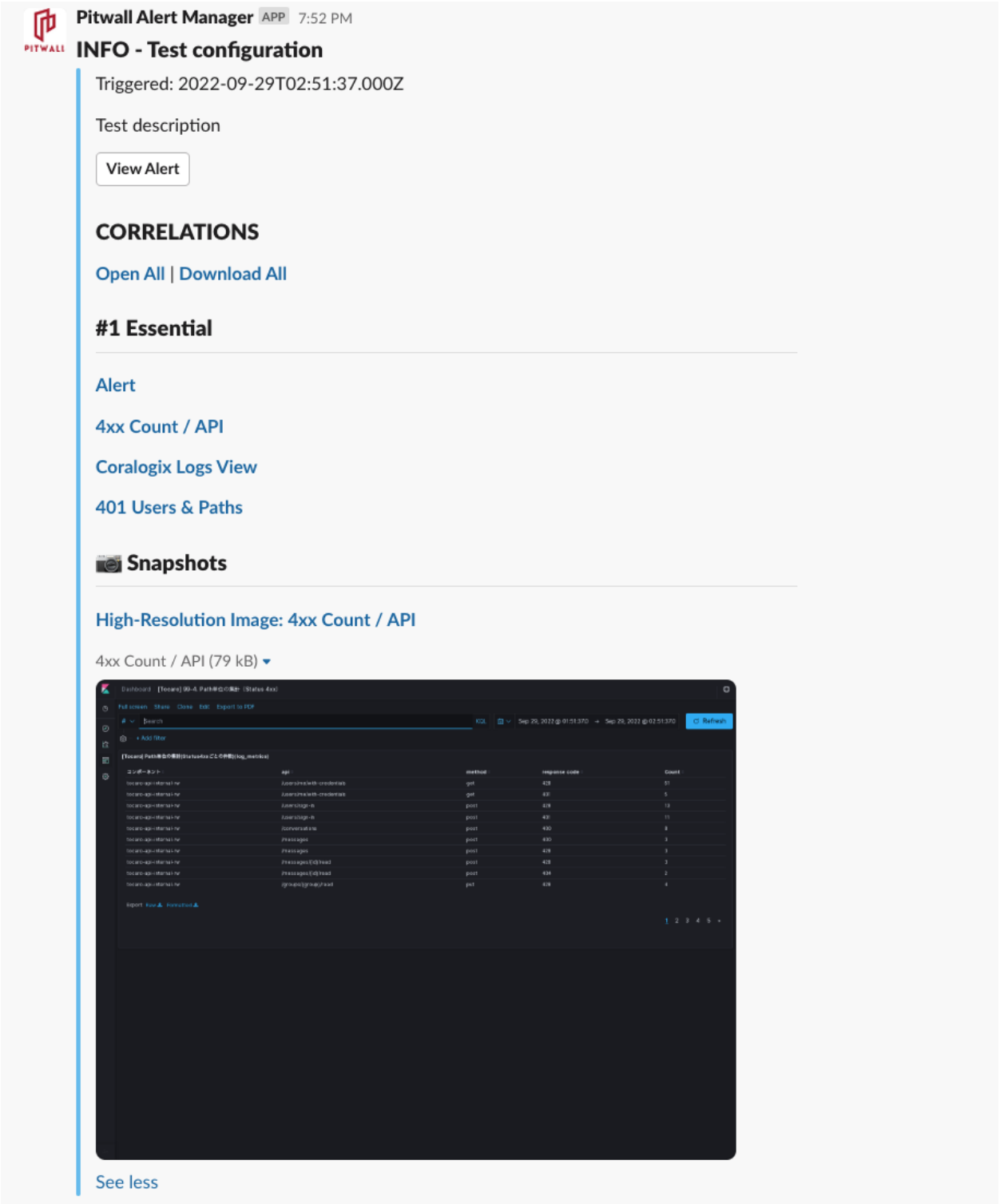


図 2 Alert in Slack

Copyright(C) ITOCHU Techno-Solutions Corporation

3.3 マルチモーダル AI 連携

マルチモーダル AI と連携し、複数のサイトやツールにまたがるモニタリングと分析を自動化します。



図 3 マルチモーダル AI 連携

本機能はサードパーティのマルチモーダル AI サービスを利用して提供し、ユーザーにより利用有無を選択できます。

利用時の注意事項

本機能で提供するレポートは AI を使用して生成されており、貴重な洞察を提供することを目的としています。ただし、AI の性質上、レポートには誤りや誤解、不正確な内容やハルシネーション（幻覚）を起こさせる内容が含まれる可能性があります。
このレポートは確率論的であり、人間によるレビュー等の方法で、本機能の利用者でのユースケースに適した正確性の有無を検証いただく必要があります。
このレポートを機械・設備の定期的メンテナンスや専門家の助言の代わりとして使用することはできません。
本機能の利用者は、このレポートの使用に基づいて行われた決定、与えられた助言、行われた対応及び対応の失敗についてのすべての責任を負うものとします。
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社及びその AI サービス提供者は、このレポートの正確性、適切性及び完全性について一切保証せず、このレポート中の誤り、省略、その他の欠陥、遅延、中断についていかなる責任も負わず、このレポートに依拠して行われた措置及び当該措置により発生した損害について何らの責任も負いません。
本機能の利用者のデータは保護されており、AI 学習のために共有又は使用されません。
本機能の利用者は以下の各社の規定、ポリシーを遵守した上で、本機能および本機能により提供される内容を利用するものとします。詳しくは以下よりご確認ください。下記、URL が変更となる場合は、各社それぞれの変更先を確認するものとします。

OpenAI
https://openai.com/ja-JP/

Anthropic
https://www.anthropic.com/

Google
https://cloud.google.com/

Copyright(C) ITOCHU Techno-Solutions Corporation

Browser Extension

ブラウザ拡張(Browser Extension)機能を使用すると、ブラウザ内のテキストをキーとして使用して調査を実行できます。この検索ツールは、以下のような、さまざまなデータを手動で検索する時間を節約します。

- DevOps の使い方例
  - 特定のアプリケーションのパフォーマンスに関するデータのトレース
- Security の使い方例
  - IP レピュテーション

また、Clipper 機能を利用すると操作画面全体、ないしは、任意のアプリケーションの作業録画を、StageCrew に連携することが可能です。

3.4 Activity log / Insights

イベント ログとインサイトは、インシデントを以下と比較および分析するのに役立ちます。StageCrew を使用すると、DevOps チームは、ログ、メトリクス、トレースなどのさまざまなツール間でデータを関連付けることができます。ただし、これらの関連付けは、アラートまたはインシデント発生時の AT に関するものであり、インシデント発生時の関連付けられたデータだけでは対応できない場合があります。問題がどこにあるのかを瞬時に分析します。Insights は、連携する監視ツールごとに以下の異なる角度からの情報を提供することで、開発チームが問題の原因を特定できるようにします。

- Look back
- Past events

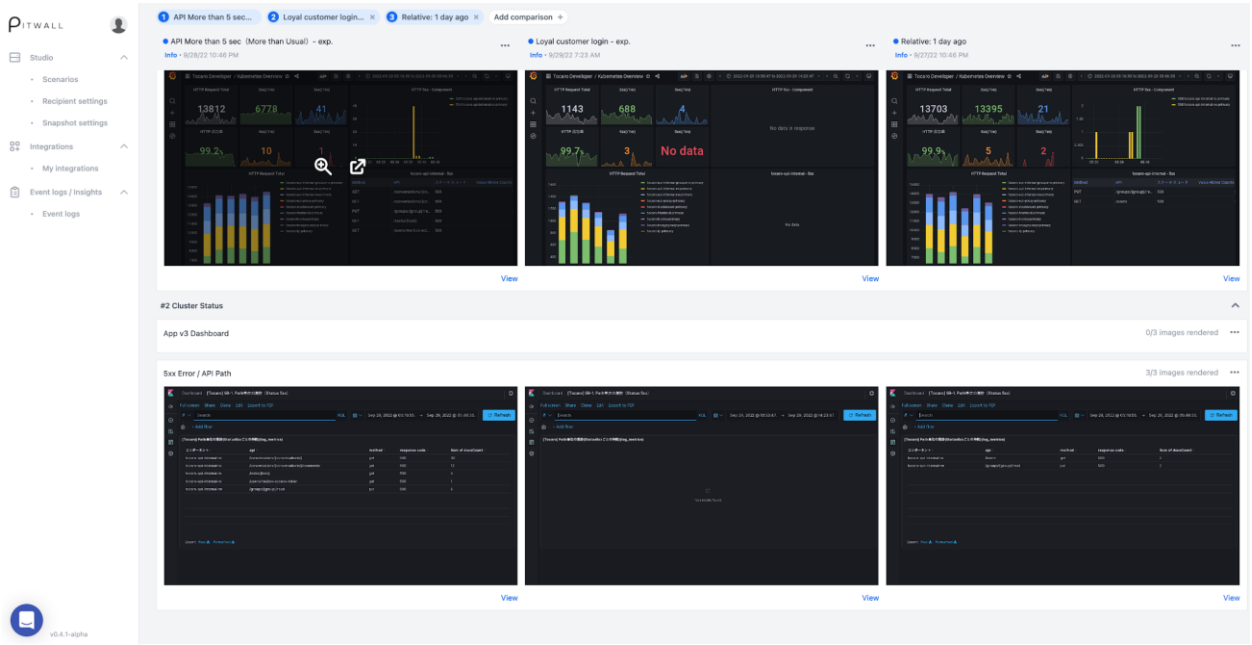


図 5 Insights

3.4.1 Look back

これにより、ユーザーは必要に応じて、同じ情報項目を、異なる時間範囲で表示できます。
例えば、同じダッシュボードを同じ時間、過去のある時点で使用した場合などで利用できます。事前に設定された遡及オプションがあり、オンデマンドで特定の時間を比較することもできます。

Copyright(C) ITOCHU Techno-Solutions Corporation

3.4.2 Past events

ユーザーは必要に応じて、過去のイベント（アラート/インシデント）発生時の同じ情報項目を表示できます。たとえば、イベントが #125 の場合、過去のイベント(例. #120、#081)にもアクセスできます。
#125 - 分析する必要があるイベント。
#120 - 過去のイベント#081 - 過去のイベント

Copyright(C) ITOCHU Techno-Solutions Corporation

3.5 コラボレーション

コラボレーション機能を活用するとドキュメント作成の手間を減らし、効率的にナレッジ（ワーク）トランスファーを実現できます。

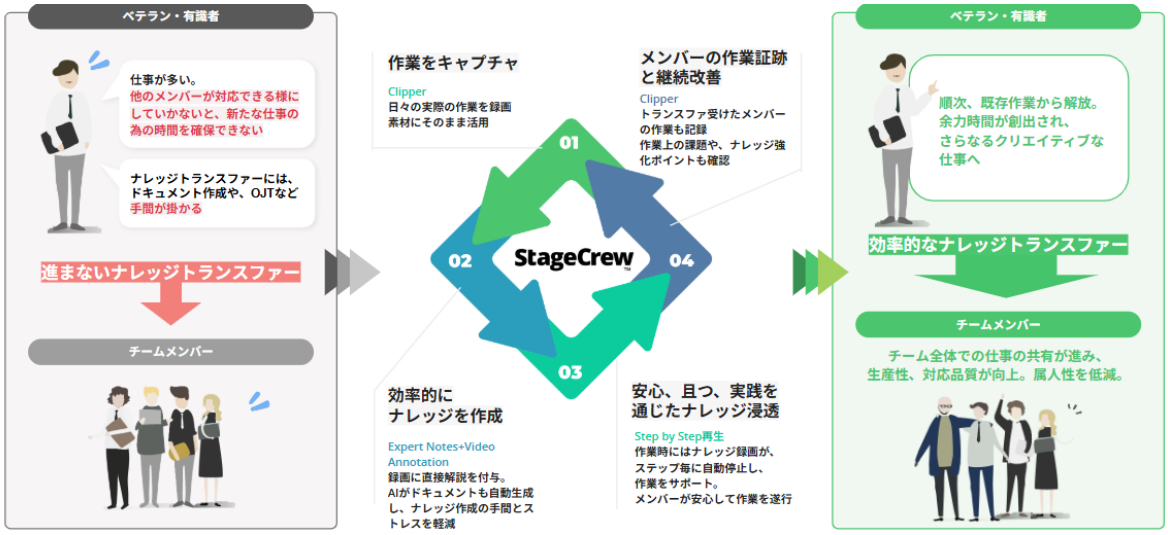


図 6 ナレッジトランスファー

また、マニュアルや報告書の作成にかかる時間を大幅に削減することができます。

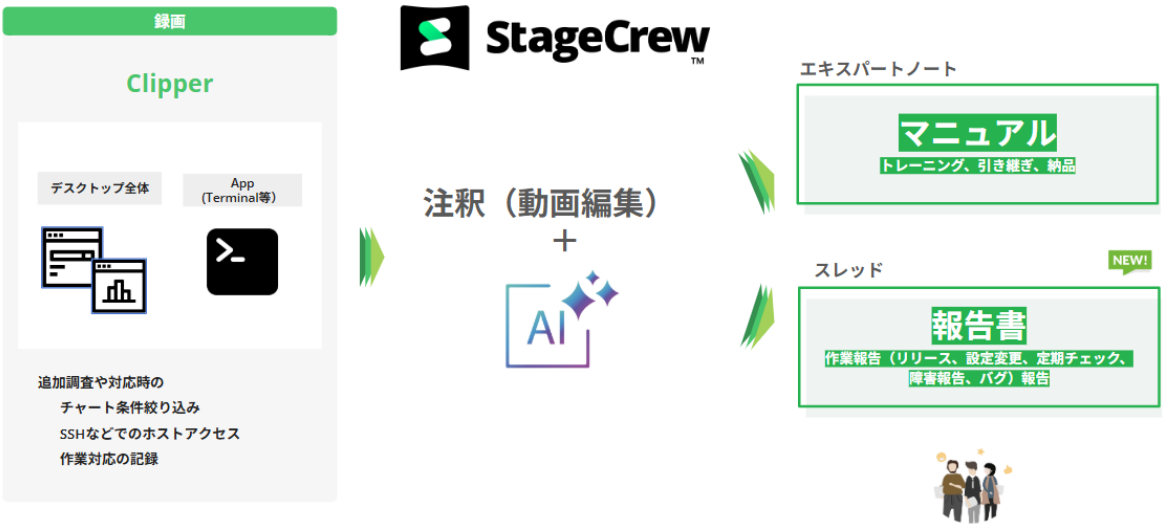


図 7 ナレッジ構築の効率化アプローチ

Copyright(C) ITOCHU Techno-Solutions Corporation

3.5.1 Clips

クリップは、シナリオやブラウザの拡張機能を使って取得したスクリーンショットと動画を保存することができます。
また、スクリーンショットや動画に注釈やコメントを追加することができます。

3.5.2 Threads

スレッドは、チームのイベント対応においてさまざまな目的に役立ちます。特に、チームメンバー間のよりスムーズな連絡や連携が可能になります。

スレッドの主な機能は以下になります。

- リアルタイムコミュニケーション

  特定のイベント対応について、チームメンバーがその場で素早く連絡を取り合うことができます。

- 情報共有

  最新の情報や重要な確認事項などを、チームメンバー間で共有することができます。

- 対応方法の調整

  共有された情報に基づいた対応方針などの調整を行うことができます。

- 作業報告書自動生成機能

  注釈やコメントを追加した動画から AI が作業報告書を自動生成します。

3.5.3 Expert Notes

エキスパートノートは、専門知識や経験が豊富な方が、特定のケースや問題への対応方法や手順などを解説し、共有することが可能になります。
エキスパートに蓄積された情報は、経験が浅い方が同様の状況に対応する際に非常に役立ち、専門家の知見をすぐに参照・活用することで、迅速かつ正確な問題解決が可能になります。

エキスパートノートの主な機能は以下になります。

- ビデオクリップへ注釈を付ける

  取得した動画に注釈やコメントを追加することができます。

- ビデオフレームの抽出

  注釈やコメントを追加した動画のスクリーションが抽出できます。

- ビデオからドキュメントの自動生成（AI）

  注釈やコメントを追加した動画から AI がドキュメントを自動生成します。

Copyright(C) ITOCHU Techno-Solutions Corporation

利用時の注意事項

本機能で提供するドキュメントは AI を使用して生成されており、貴重な洞察を提供することを目的としています。ただし、AI の性質上、ドキュメントには誤りや誤解、不正確な内容やハルシネーション（幻覚）を起こさせる内容が含まれる可能性があります。
このドキュメントは確率論的であり、人間によるレビュー等の方法で、本機能の利用者でのユースケースに適した正確性の有無を検証いただく必要があります。
このドキュメントを機械・設備の定期的メンテナンスや専門家の助言の代わりとして使用することはできません。
本機能の利用者は、このドキュメントの使用に基づいて行われた決定、与えられた助言、行われた対応及び対応の失敗についてのすべての責任を負うものとします。
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社及びその AI サービス提供者は、このドキュメントの正確性、適切性及び完全性について一切保証せず、このドキュメント中の誤り、省略、その他の欠陥、遅延、中断についていかなる責任も負わず、このドキュメントに依拠して行われた措置及び当該措置により発生した損害について何らの責任も負いません。
本機能の利用者のデータは保護されており、AI 学習のために共有又は使用されません。
本機能の利用者は以下の各社の規定、ポリシーを遵守した上で、本機能および本機能により提供される内容を利用するものとします。詳しくは以下よりご確認ください。下記、URL が変更となる場合は、各社それぞれの変更先を確認するものとします。

OpenAI
https://openai.com/ja-JP/

Anthropic
https://www.anthropic.com/

Google
https://cloud.google.com/

Copyright(C) ITOCHU Techno-Solutions Corporation

4　契約について

4.1　契約時に必要な書類について

本サービスを利用する場合は、契約約款、プライバシーポリシーに同意して頂く必要がございます。また、StageCrew 新規契約申込書への記載が必要になります。

4.2　契約の成立および変更・更新・解約について

契約の成立
「契約約款」の記載内容に準じます。
最低利用期間は 12 ヶ月です。

契約の変更
契約更新月の 1 ヶ月前に通知する必要があります。
変更可能内容は、プラン変更のみとなります。

契約の更新(自動更新)
契約は全契約の期間単位で自動更新となります。最低自動更新の期間は 12 ヶ月です。

契約の解約
契約の解約は、契約更新月の 1 ヶ月前に通知が必要です。

4.3　本サービスの廃止

弊社は、運用上または技術上の理由で止むを得ない場合、本サービスの全部または一部を廃止するものとし、廃止日をもって契約の全部または一部を解約する事ができるものとします。

Copyright(C) ITOCHU Techno-Solutions Corporation

5　請求について

5.1 請求方式

契約書に基づき、ご契約プランの費用を契約締結時にご請求させて頂きます。

5.1.1　請求書決済

弊社指定銀行口座への振り込みによる決済方法となります。
　　詳細については、契約時の見積書に記載します。

6　お問い合わせ

6.1 お問い合わせ方法

本サービスに関するお問い合わせは以下の方法にてお願いします。

問い合わせ方法
本サービスに関するお問い合わせは以下のメールアドレスに問い合わせをお願いします。
stagecrew@ctc-g.co.jp サービス全般、障害関連

問い合わせ時間
問い合わせ時間は、休日・祝日を除き 9:00 – 17:00（日本時間）となります。なお、受付時間以外の問い合わせについては、翌営業日以降の回答となります。

Copyright(C) ITOCHU Techno-Solutions Corporation

7　情報セキュリティ・個人情報保護方針

本サービスでは以下のクラウドサービスを利用しています
各クラウドサービスが海外で運用しているサーバにユーザーのデータが転送され、処理される場合があります。

- Google Cloud
  ① ユーザーが本サービスを利用する場合、米国の Google 社が提供する北米の Google Cloud サーバを利用します。
  ② ①により、ユーザーが本サービスに提供する情報を Google 社に提供することになります。
  ③Google 社の義務又は本人の権利について
  Google 社の個人情報保護のための措置に関しては、Google Cloud のプライバシーに関するお知らせ（https://cloud.google.com/terms/cloud-privacy-notice?hl=ja）をご参照ください。

- SendGrid
  ① ユーザーが本サービスを利用する場合、米国の Twilio Inc.が提供する米国のサーバを利用します。
  ② ①により、ユーザーが本サービスに提供する情報は Twilio SendGrid を通して Twilio Inc.にデータが保管されます。
  ③Twilio Inc.の義務又は本人の権利について
  Twilio Inc.の個人情報保護のための措置に関しては、Twilio プライバシーノーティス | Twilio（https://www.twilio.com/ja-jp/legal/privacy）をご参照ください。

- Intercom
  ① ユーザーが本サービスを利用する場合、米国の Intercom 社が提供する米国、アイルランド、オーストラリアのサーバを利用します。
  ② ①により、ユーザーが本サービスに提供する情報は Intercom が利用している AWS のサーバに提供されることになります。
  ③Intercom 社の義務又は本人の権利について
  Intercom 社の個人情報保護のための措置に関しては、Security Policy | Intercom（https://www.intercom.com/legal/security-policy）及び Privacy Policy | Intercom（https://www.intercom.com/legal/privacy）をご参照ください。

Copyright(C) ITOCHU Techno-Solutions Corporation